

習志野市教育委員会会議録
 (平成17年第9回定例会)

- 1 期 日 平成17年9月28日(水)
 習志野市教育委員会事務局大会議室
 開会時刻 午後3時00分
 閉会時刻 午後4時05分
- 2 出席委員 委員長 青 木 克 己
 委 員 吉 村 博 与
 委 員 栗 原 伸 夫
 委 員 小 泉 俊 雄
 委 員 松 盛 弘
- 3 出席職員 副教育長 西 原 民 義
 教育総務部長 小 滝 益 夫
 学校教育部長 由 比 ヶ 濱 勤
 生涯学習部長 小 林 伸 二
 学校教育部参事 大 和 田 泰 雄
 学校教育部参事 渡 辺 伸 治
 教育総務部次長 志 村 豊
 学校教育部次長 柴 田 史 香
 生涯学習部次長 高 山 幸 男
 教育総務部副技監 鈴 木 知 行
 学校教育部副参事 山 崎 敏 雄
 学校教育部副参事 鶴 岡 智
 学校教育課長 大 友 秀 雄
 指導課長 倉 光 正 力
 生涯スポーツ課長 三 村 秀 則
 青少年課長 吉 田 信 博
 青少年センター所長 小 柳 茂
 教育総務部・学校教育部主幹 野 中 良 範
 学校教育部主幹 鈴 木 博
 生涯学習部主幹 高 柳 英 昭
 生涯学習部主幹 及 川 隆 志

4 会議内容

委員長が

平成17年習志野市教育委員会第9回定例会の開会を宣言。

委員長が

会議規則第15条の規定により、議案第40号について非公開とすることについて諮り、全員異議なく非公開と決定された。

委員長が

本日の日程について諮り、全員異議なく提案どおり決定された。

委員長が

平成17年第8回定例会及び第4回臨時会の会議録について承認を求め、全員異議なく承認された。

報告事項(1) 平成17年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会について (生涯スポーツ課)

生涯学習部主幹が

平成17年8月17日から20日の4日間にわたり千葉県国際水泳場で開催され、参加者数は選手・監督が約2,100人、高校生やボランティアなどの役員・補助員が約1,100人、観覧者が約45,800人、大会記録は高校新記録2種目を含む10種目であった、と概要を説明。

委員長が質疑なしと認め、報告事項(1)は了承された。

報告事項(2) 平成17年度習志野市教育委員会顕彰規程に基づく感謝状受賞者の決定について

(企画管理課)

教育総務部次長が

習志野市教育委員会顕彰規程第6条1項に基づき、社会教育分野が2団体、社会体育分野が3人、PTA分野が4人、ボランティア分野が1人合計8人の感謝状受賞者を決定した、と概要を説明。

委員長が質疑なしと認め、報告事項(2)は了承された。

<議案第40号は非公開>

議案第40号 平成17年度習志野市教育委員会顕彰規程に基づく表彰について（企画管理課）

教育総務部次長が概要を説明。

質疑の後、採決の結果、議案第40号は原案どおり可決された。

協議第1号 平成18年度教育行政方針（案）について

（企画管理課）

教育総務部次長が概要を説明し、協議を行った。

協議第2号 次回教育委員会の期日について協議し、平成17年10月26日（水）午後3時に決定された。

5 その他

<習志野市におけるアスベスト対策について>

教育総務部副技監が

習志野市におけるアスベスト対策の現状とその取り組みについて、習志野市アスベスト等対策委員会の設置、公共施設における吹き付け材等使用状況などについて、概要を説明。

委員が

習志野市アスベスト等対策委員会の「アスベスト等」の「等」とはどういった意味か、と質問。

教育総務部長が

アスベスト対策だけでなく、シックハウス対策も含めて、幅広く対応できるように「等」を入れた、と回答。

教育総務部副技監が

文部科学省でもアスベスト等としており、これはアスベストそのものだけでなく、含有されている恐れがあるものも含むということで、「等」としている、と回答。

委員が

アスベストの他にもロックウールというものがあるが、そのことも関係してくるのか、と質問。

教育総務部長が

ロックウールも含まれている、と回答。

委員が

昭和62年頃、当時の文部省からアスベストについての対策を行うように指示があり、国から補助金も交付され、実施済みではなかったのか、と質問。

教育総務部長が

昭和62年に当時対象とされたアスベスト3品目については撤去を行ったが、現在は、アスベストが含有されているすべてのものが対象となり、その調査をしている。また、財源については、以前は国から補助金が出て対策を講じたが、現在は文部科学省からアスベスト調査の依頼がきている段階であり、その調査報告後に何らかの措置がされるのではないかと考えている、と回答。

委員が

子ども達が使用する理科の実験に使う道具や給食のときに使用する耐熱手袋にもアスベストが使われたりしているが対策はとっているのか、と質問。

学校教育課長が

昭和62年にアスベストを使用した石綿金網をセラミック製に変えた。また、保健室の煮沸消毒機の加熱部分の一部にも使用されていることが分かったので、買い替えを行っている、と回答。

委員が

文部科学省のホームページに補助金を出す可能性もあるようなことが書かれていたようだが、補助金等が出たときに教育委員会としては、どのように対応するのか、と質問。

教育総務部長が

市のアスベスト等対策委員会では、市全体の対策について統一的な見解を持って、それに沿って対応しようと考えている。私どもとしては、文部科学省に何らかの財源措置を行ってほしいと思っているが、今のところ動きがない。

文部科学省や厚生労働省が補助金などを出すようであれば、それを使っていくようになるが、早急な措置が必要であれば、補助金を待たずに対応していく必要もあり、地方債の発行を認めてもらえるようお願いをする考えもある、と回答。

委員が

習志野市でもアスベストを使用している所があるということだが、そこで働いていた人たち、例えば学校の先生などに健康被害があるかどうか調べてもらえるように、市のアスベスト等対策委員会にお願いしていただきたい、と要望。

教育総務部長が

今度、アスベスト等対策委員会が開かれた時にその旨要望するが、その対応については調査結果を待つて行うことになると思う、と回答。

以上、説明内容について了解された。